M-MANU200415-03
B-MANU200795-03

I·O DATA

無線LAN製品共通

必ずお読みください

●ユーザー登録はこちら

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をする際に S/N（シリアル番号）が必要な場合がありますのでメモしておいてください。S/N は本製品に貼られているシールに印字されている 12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

本紙ではご使用いただく際のご注意、アフターサービスなどについて説明しています。必ずお読みになり、本紙を保管してください。本製品のセットアップ方法については、かんたんセットアップガイド(別紙)をご覧ください。

こんな時には　～無線LANルーター・アクセスポイントについて～

Q1-1 設定画面が表示されない

以下の対処をご確認の上、再度、かんたんセットアップガイド（別紙）の「2」の手順からお試しください。

対処1 Webブラウザーがダイヤルアップする設定になっている場合があります。次の手順にしたがって設定を解除してください。
①[Internet Explorer]画面の[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリックします。
②[接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]をチェックします。
以上で設定は解除できました。

対処2 Webブラウザーが、プロキシ経由でインターネット接続するようになっている場合があります。Webブラウザーがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出す事ができません。Webブラウザーの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。方法については、下記をご覧ください。

⇒Windowsの場合
①[Internet Explorer]画面の[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリックします。
②[接続]タブをクリックし、[LANの設定]ボタンをクリックします。
③すべてのチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。
④[インターネット オプション](または[インターネットのオプション])へ戻りますので、[OK]ボタンをクリックし、画面を閉じます。
以上で設定は完了です。本製品の設定完了後に元に戻す必要があります。

⇒Mac OS Xの場合
①[アップルメニュー]→[場所]→[ネットワーク環境設定...]を選択します。
②[プロキシ]タブをクリックし、以下の設定を行います。
③設定後、左上の(×)をクリックして画面を閉じます。
以上で設定は完了です。本製品の設定完了後に元に戻す必要があります。

⇒Mac OS (Classic)の場合
①Internet Explorerを起動します。
②[編集]→[初期設定...]を選択します。
③[ネットワーク]の[プロキシ]を選択します。
④以下の設定を行います。
以上で設定は完了です。本製品の設定完了後に元に戻す必要があります。

対処3 セキュリティー関連のソフトウェアがインストールされている場合は、セキュリティー関連のソフトウェアの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくは、セキュリティー関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

対処4 PPPoEの広帯域接続を使用して接続している場合、広帯域を削除します。

●Windows XPの場合

「ネットワーク接続」で「広帯域」の設定を削除してください。

●Mac OS Xの場合

システム環境設定内の「ネットワーク」で[PPPoEを使って接続する]がチェックされていないことを確認してください。

Q1-2 インターネットに接続できない

対処 セットアップに失敗している可能性があります。
再度、かんたんセットアップガイド（別紙）の「2」の手順からお試しください。
それでも接続できない場合は、添付CD-ROM内「画面で見るマニュアル」選択画面から「無線LANルーターの【困ったときには】」をご覧ください。

Q1-3 本製品のIPアドレスを忘れた場合、出荷時設定に戻すには

対処 サポートソフトCD-ROM内の「画面で見るマニュアルを読む」をご覧ください。

こんな時には　～無線LANアダプターについて～

Q2-1 パソコンに無線LAN アダプターを接続しても、ランプが消灯している

対処1 無線LANアダプターがしっかり差し込まれていない可能性があります。
無線LANアダプターをいったん抜き、再度しっかり奥まで差し込んで、ランプが点灯するかをお試しください。

対処2 PCカードスロットやUSBポートが複数ある場合は、差し込むスロットやポートを変更してお試しください。

Q2-2 アクセスポイントが表示されない

対処1 お使いのアクセスポイントの電源が入っていることをご確認ください。

対処2 アクセスポイントとパソコンを近づけたり、間にある障害物を取り除いてお試しください。

対処3 お使いのアクセスポイントがSSIDを通知しないタイプの場合があります。
この場合、CD-ROM内の「画面で見るマニュアルを読む」内「アクセスポイントと通信する」をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

本製品の ■仕様、■各部の名前とはたらき（ランプの説明など）、■動作環境、■より詳しい設定方法、■トラブル対処などについては添付CD-ROMに収録されている「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

●Windowsから見る場合
①添付CD-ROMをパソコンにセットします。
②自動で表示されるメニューの[画面で見るマニュアルを読む]をクリックします。

●Mac OSから見る場合
①添付CD-ROMをパソコンにセットします。
②CD-ROMを開き[MANUAL.HTM]をクリックします。

「画面で見るマニュアル」を表示させると、右のメッセージが表示される場合があります。
この場合、[はい]ボタンをクリックします。

⇒[いいえ]ボタンをクリックした場合
右の画面で[OK]ボタンをクリックしてください。

この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。

使用上のご注意

■本製品を使用する上で、以下の注意をご確認ください。
・以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
○ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
○工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
○特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。
そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
・携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。
携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。
そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信およびこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
・間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等などは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。
ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。
同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。
・5GHz帯(IEEE802.11a)対応の製品については、屋外で使用しないでください
屋外で使用する場合は、あらかじめ5GHz帯の電波を無効にしてください。法令により、5GHz無線機器を屋外で使用することは禁止されています。

■無線LANアダプターについては、次にご注意ください。
・本無線LANアダプターは、無線LANをご利用になるパソコンに装着します。パソコン以外の機器でのご利用で生じた損害・トラブルに関しては、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・無線LANアダプターのインストールをする前に、アクセスポイントの設定を行い、有線LAN接続でインターネットに接続できることを確認しておいてください。
・省電力モード（スタンバイ、レジューム、ハイバネーション）には対応しておりません。

■無線LANルーター・アクセスポイントについては、次にご注意ください。
・本無線LANルーター・アクセスポイントの電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)
無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・通信内容を盗み見られる
　悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
　　IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
　　メールの内容
　等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
・不正に侵入される
　悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
　　個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
　　特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
　　傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
　　コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
　などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。
※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物理的損害のみが想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

	この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。例)「発火注意」を表す絵表示
	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。例)「分解禁止」を表す絵表示
	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠危険

分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠警告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。
　警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
　また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。

無線LANルーター・アクセスポイントについては下記にご注意ください。

電源プラグを抜く

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
　コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

厳守

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、本製品の取扱説明書をご確認になり、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行ってください。
　電源コードを抜かずに行うと、感電および故障の原因となります。

禁止

給電されているLANケーブルは絶対に接続しないでください。
　給電されているケーブルを接続すると、発煙したり、火災の原因になります。

保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
3) ハードウェア保証書の所定事項(型番、お名前、ご住所、販売店欄(保証期間が無期限の 製品は除く)など)が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7) 取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※ハードウェア保証書は、ハードウェア保証書および本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。ハードウェア保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い
本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

⚠警告

水ぬれ禁止
本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
　お風呂場、降雨降雪中の屋外、海岸、水辺などでの使用は火災・感電・故障の原因となります。

禁止
故障や異常のまま、通電しないでください。
　本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、絶対に通電をしないでください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

禁止
本製品を病院内で使用しないでください。
　医療機器の誤動作の原因になることがあります。

禁止
日本国外で使用できません。

厳守
心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用してください。
　電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

禁止
本製品を飛行機の中で使用しないでください。
　飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピュータから本製品を取り外してください。

厳守　感電注意　発火注意
ACアダプター付属の製品については、以下のことにご注意ください。火災・感電の原因となります。
●この製品には、付属のACアダプターをご使用ください。
　付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
●ACアダプターの上にものをのせたり、かぶせたり、かさねたりしないでください。高温になる危険があります。
●ACアダプターを保温・保湿性の高いもの(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)の上ではご使用にならないでください。
●本製品に添付のACアダプターは、AC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。
●ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●ACアダプターをコンセントから抜くときは、必ずアダプター部分を持って抜いてください。
　ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災・感電・故障の原因となります。
●濡れた手でACアダプターを、コンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。
●ACアダプターがコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコンや本製品に触らないでください。感電の原因となります。
●ACアダプターはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込んでください。
　ほこりなどが付着していると接触不良で火災の原因となります。
●本製品同士や他の機器を重ねて使用しないでください。高温になり、故障の原因となる場合があります。

⚠注意

注意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
　取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。
　また、故障などに備えて定期的にバックアップを行ってください。

禁止

本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。
　故障の原因となることがあります。
　●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)　●強い磁力・電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)　●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所　●本製品通風孔をふさぐような場所(保管は問題ありません)　●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど)　●静電気の影響の強い場所　●保温性・保湿性の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所(保管は問題ありません)

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
　●落としたり、衝撃を加えたり、無理な力を加えたりしない
　●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
　●重いものを上にのせない
　●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止

本製品のコネクタ部分には直接手を触れないでください。
　静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

禁止

パソコンから本製品にアクセス中にパソコンや本製品の電源を切ったり、リセットしないでください。
　故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

サポートセンターへのお問い合わせ

①弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアルの【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsなど」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

製品Q&AやNewsなど http://www.iodata.jp/support/

また、サポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポートライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト → http://www.iodata.jp/lib/

②それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　　　アイ・オー・データ第２ビル
　　　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3644**　東京…**03-3254-1144**
　　　　※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1.ご使用の弊社製品名
2.ご使用のパソコン本体の型番
3.ご使用のOSのバージョン
4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
　したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられて います。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設 備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
　国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

Copyright (C) 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.